



損保業界唯一、2年連続で東京都スポーツ推進企業※に認定！

2016年12月1日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉 恭三)は、行動指針として掲げる「地域密着」のさらなる実現に向け、全社を挙げた障がい者スポーツ支援を実施しています。

1月30日に東京都より2年連続でスポーツ推進企業に認定されましたので、お知らせいたします。

当社は、2006年に(一社)日本車椅子バスケットボール連盟日本代表の公式スポンサーとして障がい者スポーツ支援を開始し、以来、2014年に(公財)日本障がい者スポーツ協会の公式パートナー契約を締結、2016年に(一社)日本身体障がい者水泳連盟のオフィシャルスポンサー契約を締結し、全国各地で障がい者スポーツ支援の取組みを行っています。今回、その活動が評価され2年連続で認定を得ました。

1. 当社の取組み

当社は、障がい者スポーツ支援の取組みや、社内健康増進の取組みなど、合わせて19の取組みを申請し、東京都より認定を受けました。

- ①アスリート雇用の実施(障がい者選手、健常者選手)
- ②社員研修に障がい者スポーツ支援の講座を設置
- ③全国各地で障がい者スポーツに関する社内イベントの開催
- ④全国で障がい者スポーツ大会への社員応援の実施
- ⑤地域の障がい者スポーツ大会での運営ボランティアの実施
- ⑥雇用した障がい者アスリートの大会出場の応援
- ⑦雇用した障がい者アスリートのリオ・パラリンピック出場、壮行会の実施
- ⑧リオ・パラリンピックでの応援
- ⑨雇用アスリートのチームビルド懇談会の実施(意識、コミュニケーションの構築)
- ⑩障がい者スポーツ関連団体への協賛
- ⑪自治体と連携したアスリートの練習環境づくり
- ⑫障がい者スポーツwebサイト、facebook、ポスター等による情報発信
- ⑬障がい者スポーツ大会応援時のグッズ作成
- ⑭障がい者スポーツ関連団体、自治体等と連携したイベント実施(講演活動等)
- ⑮障がい者スポーツ関連団体への人財派遣
- ⑯大学体育会への監督人財派遣
- ⑰大阪実業団駅伝大会の協賛、社員の参加
- ⑱社内ウォーキングキャンペーンの実施
- ⑲グループでのサッカー日本代表への協賛

2. 認定理由となった主な取組み

上記の多くの取組みが評価されましたが、とりわけ、以下の2点について、他社にない取組み、極めて内容の濃い取組みと高い評価をいただきました。

- ・雇用アスリートのチームビルド懇談会の実施(上記1. 当社の取組み⑨)
- ・障がい者スポーツ情報の発信(上記1. 当社の取組み⑫)

なお、当社の障がい者スポーツ支援の取組みにつきましては、障がい者スポーツ支援webサイト

「AD Challenge Support : <http://www.challenge-support.com/>」にてご覧いただけます。

◆標語

「観て、感じて、考える」

- ・当社障がい者スポーツ支援の取組みの柱の1つである大会応援を促す際の共通標語として社内で使用。
- ・まずは、大会の現場を観ることが大事であるとの考えから始まることを伝えるための標語。

 **AD Challenge Support**

**障がい者スポーツ
応援サイト**

ADチャレンジ **検索**



*東京都スポーツ推進企業とは

2015年度から東京都が制定した制度。従業員のスポーツ活動の促進に向けた取組みやスポーツ分野における支援を実施している東京都内に本社又は事業所を置く企業等のことで、申請に基づき「東京都スポーツ推進企業」として東京都が認定するものです。

認定された企業には、認定証及び認定ステッカーの交付並びに都ホームページにて社名等の公表が行われます。

この中から、特に社会的な影響や波及効果の大きい取組をしている企業等を「東京都スポーツ推進モデル企業」として選定、表彰されます（3月）。

以上